

2014.6月

品質月報

Monthly Quality Report

6月号 INDEX

6月号 INDEX

PAGE 3 ……品質方針

PAGE 4 ……今月のトピックス

★ 今月のテーマは…
「フィリピン台風から半年」

PAGE 5 ……今月の品質状況

市場不良率推移

PAGE 6 ……品質状況詳細

市場不良発生状況(工程別、客先別)

PAGE 7 ……品質状況詳細

クレーム発生状況(クレーム発生推移、客先別)

PAGE 8-9 ……活動報告

『CEBU SHIN KOWA INC 紹介』



SANSHIN GROUP



品質方針

サンシングループは、商社・開発技術・要素技術 これら3つの機能のシナジー効果と品質マネジメントシステムの効率的な運用により、お客様のニーズを満たす製品開発と安定的な製品供給をおこない、電機業界および社会へ貢献して参ります。

1. 事業活動において、いかなる場合も品質マネジメントシステムを厳守し、お客様に信頼される品質の提供につとめて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遂行を通し品質の向上につとめて参ります。
3. 各々のグループ会社および事業部において、事業活動に応じた品質マネジメントシステムの継続的な改善につとめて参ります。
4. 品質マネジメントシステムは、定期的な内部監査・マネジメントレビューをおこない、実態に沿った具体的な改善をはかって参ります。
5. この方針は文書化し、当グループのステークホルダーに対して開示をおこない、当グループの諸活動に関わるすべての人々によって一步一步、着実に具現化して参ります。

平成18年7月1日
サンシングループ
代表 石井宏宗



石井宏宗

「フィリピン台風から半年」

■被害状況

2013年11月8日にフィリピン中部を直撃した台風30号（英語名：Haiyan）は広範囲に壊滅的な被害をもたらしました。死者・行方不明者7,806人、総被災者は人口の約16%にあたる1,600万人に上ります（フィリピン政府発表）。

(1) 竜巻並みの暴風

ハイエン上陸時の最大瞬間風速は90m/s(時速324km)であった。

(2) 大規模な高潮

ハイエン通過時には、フィリピン中部沿岸各地において高潮が発生。特に被害が甚大であったタクロバンでは、5~6mの高潮が発生した。



■半年後の復興状況(2014.5月)

①の画像は台風被害がもっとも大きかったレイテ島の中心都市タクロバン小学校の現状です。被災した時から全く変わっていません。ようやく再建支援活動が行われる・・・という段階です。

レイテ島でもっとも栄えたタクロバンでさえこの状況です。

②の画像は付近の小さな島々で行われている貧しい人々の生活を支援する栄養プログラムです。支援がなければ最低限の食生活も送れない人々が多々います。



<現場主義>

フィリピン台風から半年も経過しているのに、今だに復興が進んでない状況です。復興支援に必要なお金、支援者が不足しているのも事実ですが、何よりも被災した人の立場になって、復興支援しているかが疑問です。もしかしたら被災現場に立っておらず机上だけで指揮命令してるのかも知れません。

我々も現場での確認怠ったり、机上での検討・確認だけをしていると決して良い製品は出来ないと思います。

また、相手の立場にたつての考えが出来ないと情報交換がスムーズに出来ません。情報交換がスムーズに出来なければ、やはり良い製品は出来ないと思います。

昔から言われてますが、3現主義(現場、現実、現物)の徹底は必要不可欠だと思います。現場に立ち、現物を観ながらの状況把握は、我々も心掛けたいものです。その中で相手の立場に立って理解することも重要です。

仕事をする上で、必ず相手との会話がありその中で気をつけなければならないのは自分が話した内容を、相手がどれだけ理解したかを確認する必要があります。

右図は、一般的な相手の理解度を示すものです。自身の頭に描いたことを相手の頭で理解してもらえないのは、なかなか難しいこと。少しでも相手の理解度を上げるためには、「Face to Face」での会話や五感を使つての会話が大切になります。(QCP 萩原)

話し手	頭で考える 100%	→	口で表現する 80%
聞き手	80% 頭で考える	←	80% 耳でとらえる

$$\text{話し手 } 100\% \longrightarrow \text{聞き手 } 51.2\%$$

$\times 80 \times 80 \times 80 =$

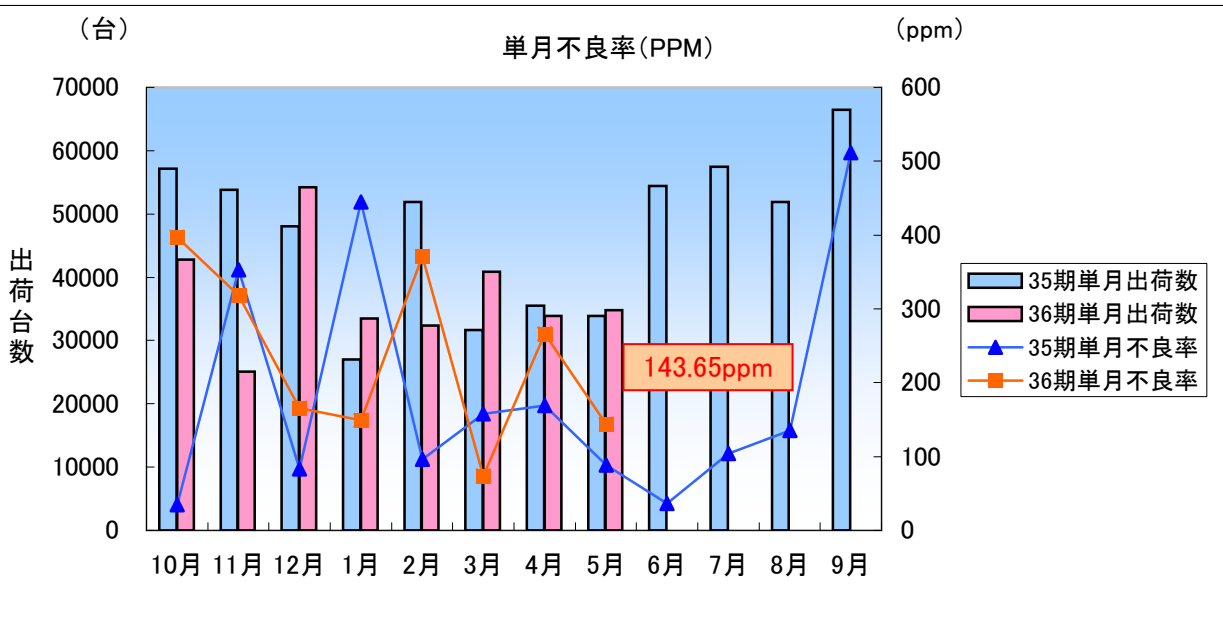
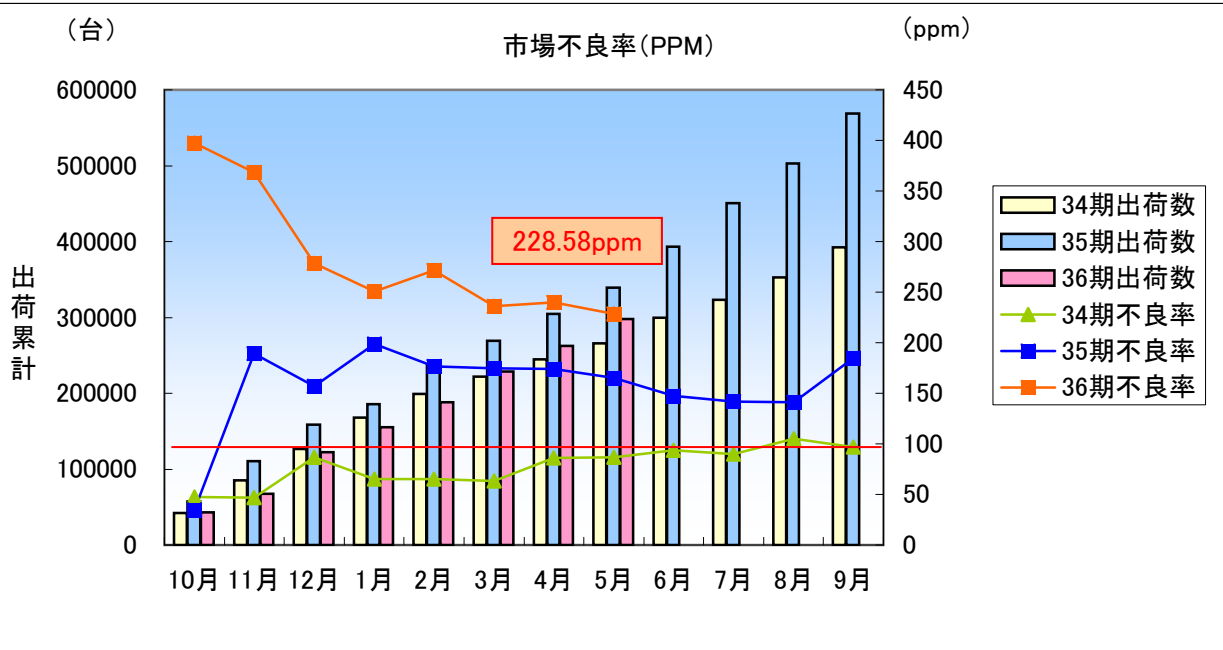
今月の品質状況

36期の旗印

納入不良率 目標.....100ppm

36期の5月終了時点の不良率は**228.58ppm**です。

不良率は少しずつ良くなっています。
 市場不良累計は 68件 (その他 MOSFET 165件)
 引き続き不良率低減にご協力下さい。

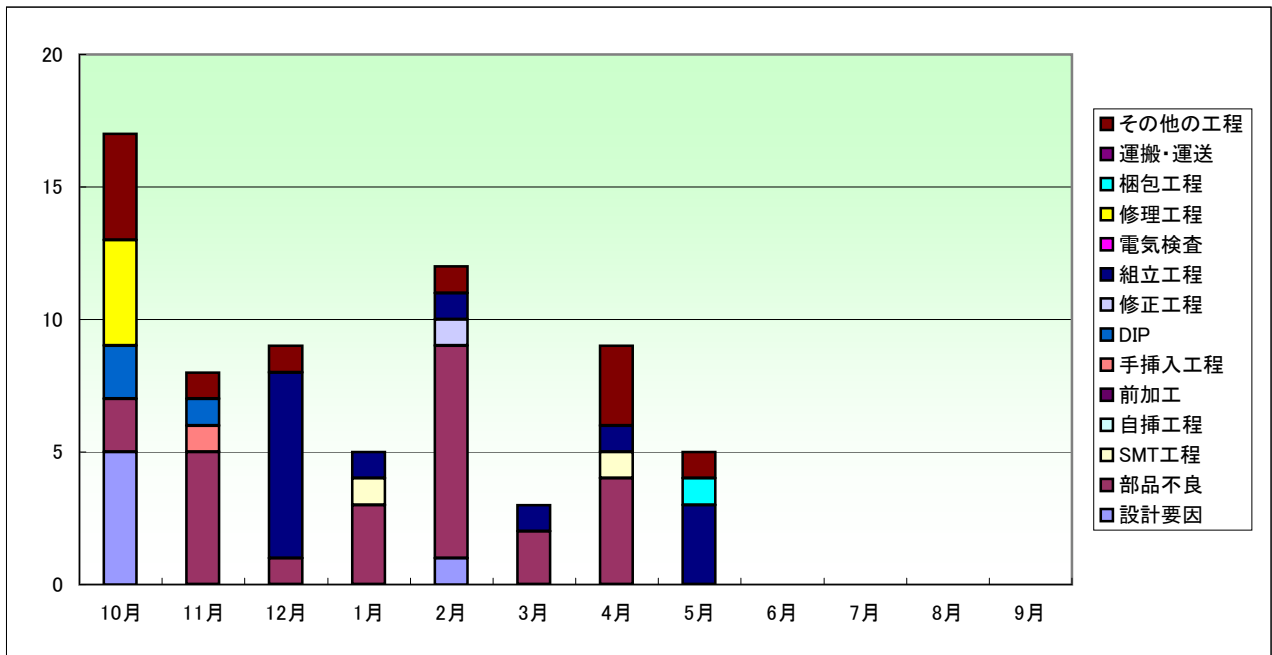


5月の単月不良発生率は5件発生で 143.65ppm です。
 製造不良 4件、その他 1件
 部品不良はMOSFET不良24件を除いています。

品質状況詳細

原因別、並びに工程別市場不良発生状況

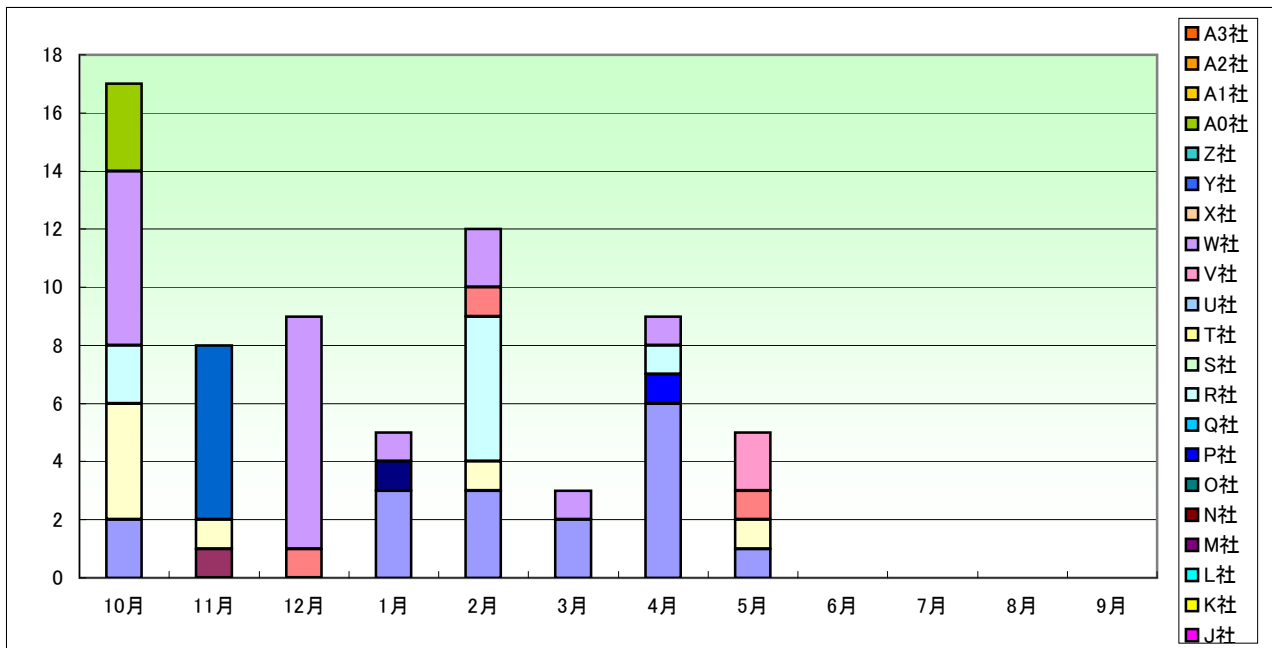
工程別不具合



5月までの工程別不具合

部品不良 25件、組立工程 14件、不明 11件、設計要因 6件、修理工程 4件
組立て工程の不良が増加傾向です。

客先別不具合



客先別累計不良発生率

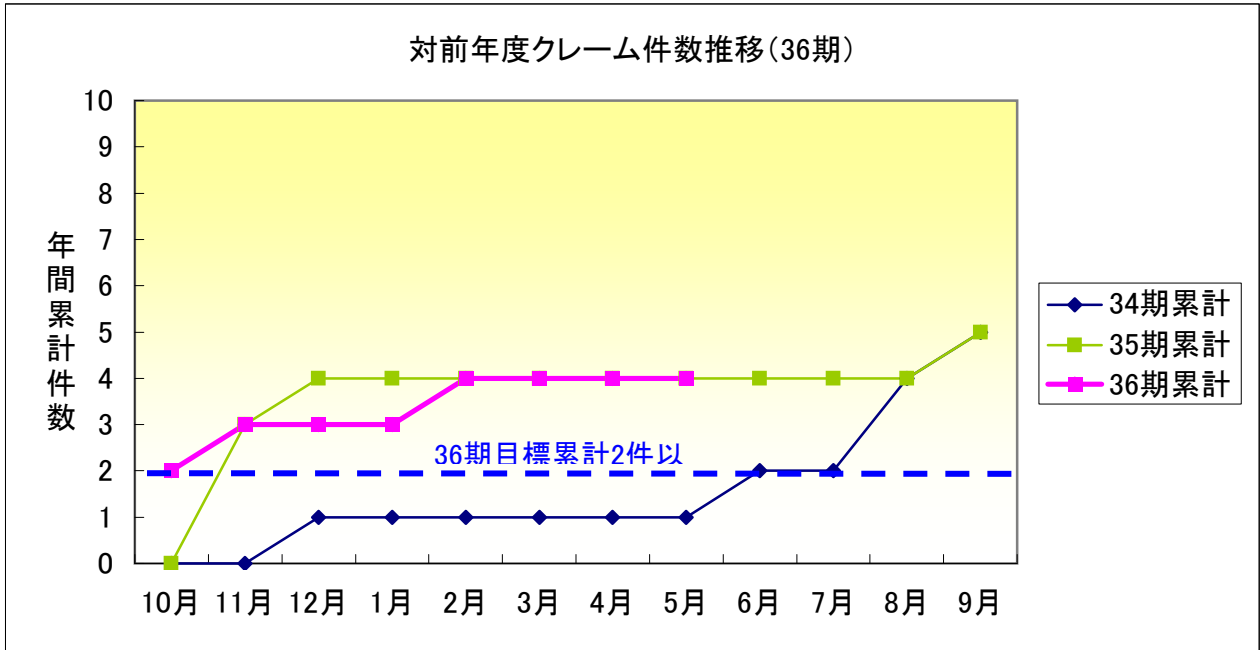
W社	19件/5,854台	(3246ppm)	変化なし	A0社	3件/1,000台	(3000ppm)	変化なし
V社	2件/1,002台	(1996ppm)		I社	1件/1,500台	(667ppm)	変化なし
G社	6件/9,406台	(638ppm)		A社	17件/31,348台	(542ppm)	

品質状況詳細

クレーム発生状況

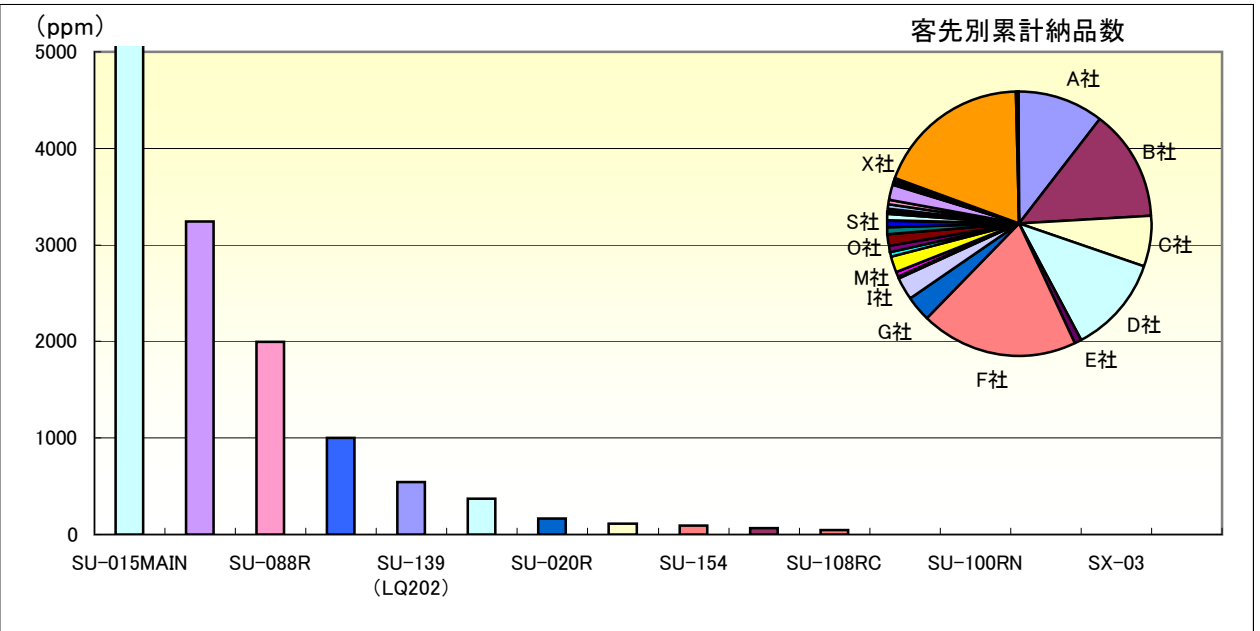
クレーム発生推移

「クレーム」の定義: 当社製品がエンドユーザー様にて使用中に
当社の責任による原因で不具合が発生し、見直し・改修の場合



クレーム不良合計4件。
5月クレーム不良は発生しませんでした。

機種別累計不良率



機種別累計不良率(不良率ワースト5)

順位	機種	客先	不良数/納品数	単機種不良率
①	→ SU-015MAIN	(R社)	1件/181台	5525ppm
②	→ SU-082SE	(W社)	19件/5,854台	3246ppm
③	↑ SU-088R	(V社)	2件/1,002台	1996ppm
④	→ SU-086R	(Y社)	1件/1,000台	1000ppm
⑤	↑ SU-139	(A社)	17件/31,348台	542ppm

活動報告 CEBU SHIN KOWA INC

会社紹介

新光和生产工場の CEBU SHIN KOWA INC は
フィリピンセブ島のマクタン島にあります。

工業特区

Mactan Economic Zone 1(マクタンエコミックゾーン1)
PHILIPPINE TONAN CORP BUILDING 2
の中に工場があります。



工場正面 スタッフ



活動報告 CEBU SHIN KOWA INC

「CEBU新工場の立上げについて」

2013年9月、新会社「CEBU SHINKOWA INC」を設立し、新工場における量産体制の確立に向け活動をスタートしました。

最初は工場用地の選定調査を行い、以前の工場から近い場所で用地が見つかり、従業員の方をそのまま新会社で雇用できることになりました。
これは、大変ラッキーでした。

苦労した点としましては、新会社設立にともなう役所関係への膨大な書類提出でした。四苦八苦しながら書類を作成し提出した後も追加指示があり大変手間が掛かりました。更に設備移設に関しては、フィリピンに甚大な被害をもたらした台風と時期が重なり、被災地復興が最優先される中、大物設備の移設業者確保が難しく、業者探しで各地を廻り苦労しました。

役所・従業員・現地仕入先・各業者の現地の人と折衝することが多い中、フィリピンというお国柄なのか仕事をする姿勢が日本よりゆっくりとしています。
日本では、仕事中心の考えを持っている方が多数いるかと思いますが、フィリピンでは余暇を中心に考えている方が多いことが理由として挙げられます。余暇を楽しく過ごすために仕事をしてお金を稼ぐという感覚ですので、フィリピンの方との仕事の進め方では難しさを痛感しました。

まだまだ慌ただしい日々が続いておりますが、今後は、セブ新会社を本当の意味での立ち上げ完了を目指し、作業員を含め進めて参ります。(CEBU SHIN KOWA 佐々木)

工場正面



マシン工程



ドライマンゴ



バナナチップス



セブのおすすめです
ドライマンゴ
CUADALUPE MANGUES
バナナチップス
GOLDEN SANA BANANA CHIPS

おいしいです。以上